

# 日本生物物理学会第 45 回年会 協賛 ご協力願ひ

1. 会議の名称 日本生物物理学会第 45 回年会
2. 委員長 川戸 佳(東京大学大学院総合文化研究科)  
桑島 邦博(岡崎統合バイオサイエンスセンター)
3. 会期 2007 年 12 月 21 日(金)～ 23 日(日)
4. 会場 パシフィコ横浜 会議センター
5. 開催の目的と意義

このたび日本生物物理学会第45回年会は、平成19年12月21日(金)より23日(日)までの3日間、パシフィコ横浜において開催されることになりました。

本年会には、全国の大学・国・公立・民間の研究機関等より約1,500～1,800名の研究者が集まり発表・討論されます。

当学会員の研究は、対象、手法とも多岐に渡りますが、近年の分子生物学的手法や光学的測定技術、さらに大量のデータを対象とする計算機の開発と発展によって、集団を取り扱う解析から、単分子を直接観察し、解析する方向へ大きく転換してきました。その中でも、高い精度を求められる計測システムの開発には、多くの会員が携わっております。

日本生物物理学会第45回年会の開催は、今後ますますこの分野における重要性が増していく研究、手法、技術発表の場として、シンポジウム、口頭発表、ポスター発表、企業セミナー(ランチョンセミナー)等を通し、最新の情報の交換と活発な討論を展開する年会にしたいと考えております。

## 6. 開催内容の概要

- |         |   |
|---------|---|
| (1) 内 容 | シンポジウム<br>口頭発表<br>ポスター発表<br>企業セミナー(ランチョンセミナー) |
|---------|---|

- |            |                   |
|------------|-------------------|
| (2) 参加予定者数 | 約 1,500 ～ 1,800 名 |
|------------|-------------------|

## 7. 協賛を必要とする理由

本年会には約 1,600 名前後の参加が見込まれております。開催準備・運営には会場借料費、会場設営費、人件費などの費用が必要とされます。できるだけ、参加者の参加登録費などで運営をしたいと考えております。しかしながら、実際にはそれだけでは不十分なのが現状です。

この社会状況の折、誠に心苦しいお願いではございますが、本年会の成功と科学の発展のためぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

つきましては、お手数ですが別紙協賛申込書をご送付いただけますようお願い申し上げます。

## 8. その他

一口 一万円とさせていただきますが、何口でもお受けいたします。

9 月 21 日(金)までに協賛をお申し込みいただきました場合、本年会で発行いたします「講演予稿集」の協賛一覧に記載させていただきます。

9. 申込先

川戸 佳(東京大学), 原田 慶恵(都臨床研)

**郵送先 〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1**

東京大学大学院 総合文化研究科 広域科学専攻 生命環境科学系

川戸 佳

**Fax 送付先 03-5454-6517 (Tel: 03-5454-6517)**

お申込は事務の一本化を図るため、できるだけ上記の宛先をお願いしたいと考えておりますが  
トラブルなどが発生した場合は下記にお申し込みいただけますようお願い申し上げます。

〒113-8613 東京都文京区本駒込 3-18-22

(財)東京都医学研究機構 東京都臨床医学総合研究所

原田 慶恵

Fax 送付先 03-3823-1247 (Tel: 03-4463-7588)

# 日本生物物理学会第 45 回年会 協賛申込書

日本生物物理学会第 45 回年会 実行委員会 御中

(        ) 口    金                      円也

(※1 口 10,000 円)

趣旨に賛同して上記金額を日本生物物理学会第 45 回年会に協賛いたします。

〈払込予定〉

貴指定口座に        年    月    日頃に払い込みます。

振込先: 三菱東京UFJ銀行 渋谷支店(店番号135) 普通預金口座 3913486

口座名: 日本生物物理学会第 45 回年会代表豊島陽子

平成 19 年    月    日

ご芳名又はご施設名

印

ご住所 〒

取扱ご担当者名

ご所属

電話番号